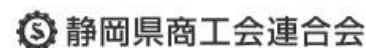


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 3 年 7 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 3 年 7 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 3 年 7 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【2 期連続で全体の業況 DI が悪化、新型コロナウイルス変異株による感染拡大で、今後の企業活動への影響が懸念される】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-26.5（前月-25.5、前年同月-54.4）で、前月比-1.0pt 悪化した。食料品製造業、旅館業において好転が見られたが、7 月後半からは新型コロナウイルス変異株による感染拡大で収束が見通せず、今後の消費動向や企業活動への影響が懸念される。

【製造業】

業況は-8.8（前月-11.7、前年同月-43.2）と前月に比べ 2.9pt 好転した。食料品製造業は好調であるが、自動車関連の製造業は半導体不足による自動車メーカーのライン停止等の影響を受けている。

【建設業】

業況は-38.3（前月-35.3、前年同月-58.9）と前月に比べ-3.0pt 悪化した。ウッドショックの影響が長期化しており、輸入材や国内材ともに不足している。国内材は 1.5 倍以上に高騰し、今後も木材価格高騰や不足の傾向が続くことが見込まれる。

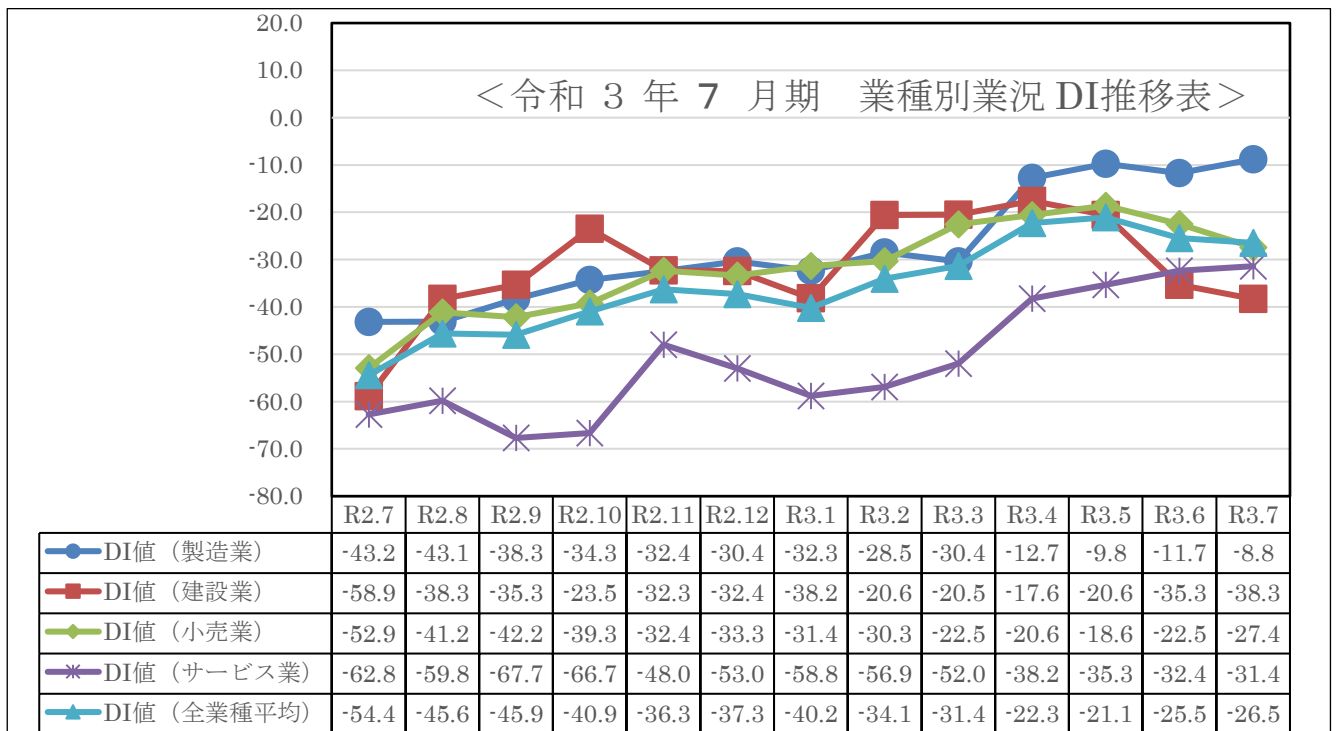
【小売業】

業況は-27.4（前月-22.5、前年同月-52.9）と前月に比べ-4.9pt 悪化した。食料品や耐久消費財小売業は前月比やや悪化、衣料品小売業は厳しい業況が続いている。

【サービス業】

業況は-31.4（前月-32.4、前年同月-62.8）と前月に比べ 1.0pt 好転した。宿泊関連業においては、昨年同時期と比較し大きく好転した。しかしながら、新型コロナウイルス変異株による感染拡大で 7 月下旬以降はキャンセルが発生する等の厳しい状況であり、夏休み需要も期待ができない。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業は材料が供給されるようになり、前年比売上が増加した。（伊豆）
- ・アルミ等の仕入単価が上昇しており、価格転嫁が難しい状況にある。（富士駿東）
- ・自動車関連は減収減益であり、製品のコストダウンも求められている。（中部）
- ・食料品製造業は原材料の高騰が見られるものの、好調である。（中東遠）
- ・製造業は全体的にコロナ禍前に戻った企業が多いが、自動車関連は半導体不足の影響を受けて、メーカーのライン停止等による影響を受けている。（西遠）

【建設業】

- ・木材単価の急騰により価格上昇分の全てを転嫁できず、利益率が悪化している。（伊豆）
- ・受注は増加傾向だが、材料費の値上げや不足の影響が出ている。（富士駿東）
- ・住宅用木材の不足により、住宅価格が高騰し始めている。（中部）
- ・大手住宅会社関連の仕事は好調であるが、ウッドショックの影響は続いており、大工や工務店は厳しい状況が続いている。（中東遠）
- ・ウッドショックの影響で外材、国産材ともに不足している。国産材単価は 1.5 倍以上に高騰しており、今後も木材単価は上昇傾向にある。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

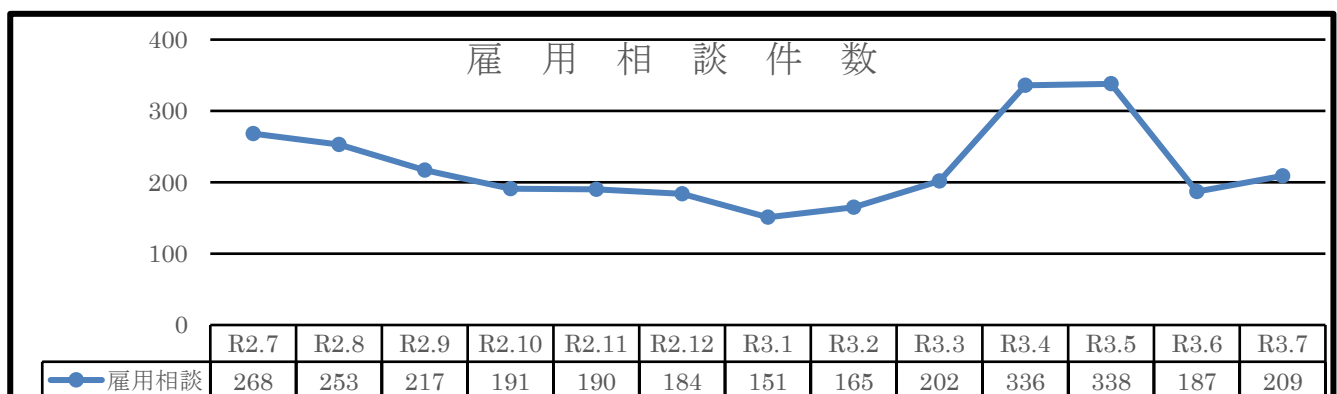
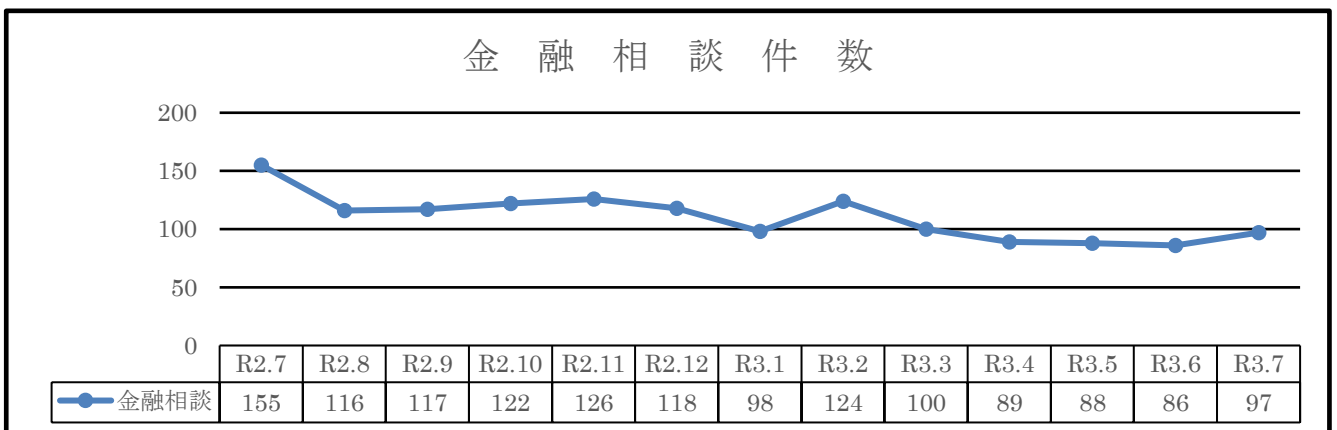
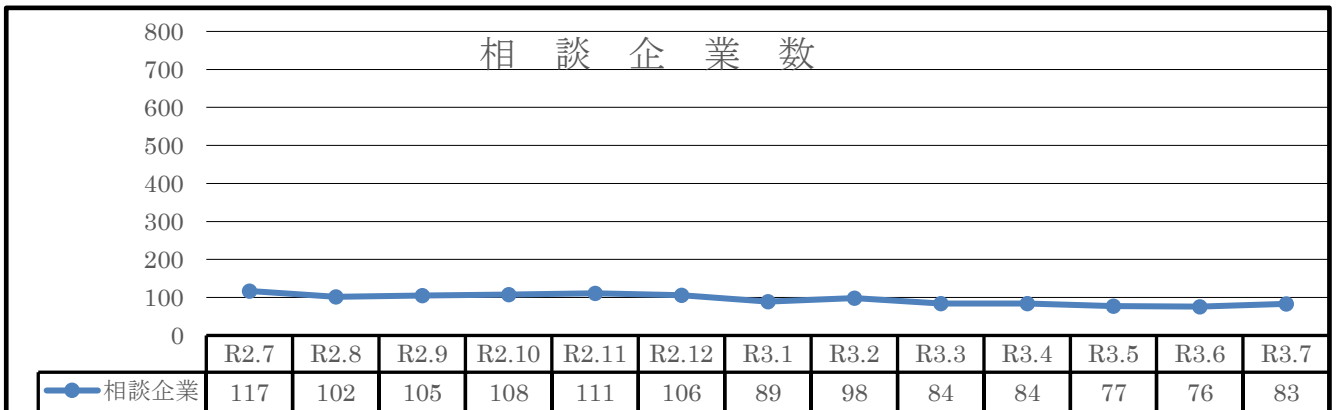
- ・食料品等小売販売（ドライブイン）は、個人客は前年比やや増加しているが、団体客向けの販売が減少し、利益率が悪化している。（伊豆）
- ・店舗売上、客数ともに減少傾向だが、インターネット販売は増加傾向である。（富士駿東）
- ・食料品販売は好調であるが、衣料品販売は厳しい状況が続いている。（中部）
- ・耐久消費財は空調設備や LED 化の需要が伺える。（中東遠）
- ・家電小売は空気清浄機やエアコン等の販売が引き続き好調であるが、半導体不足により製品の確保が難しくなっている。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・宿泊関連は昨年と比べ人出があるが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きくなった 7 月下旬以降は厳しい状況である。（伊豆）
- ・宿泊業（山小屋）は、富士山が 2 年ぶりに開山されたが出足は低調である。（富士駿東）
- ・デルタ株による感染拡大で、サービス業は大打撃を受けている。（中部）
- ・コロナ感染拡大により予約キャンセルが発生、夏休みの需要も期待できない。（中東遠）
- ・旅館業において、学生の夏休みシーズンとなり好調である。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和3年7月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	83	76	7
【金融相談件数】	97	86	11
新規融資（借換えを除く）	60	58	2
既存債務の借換え	34	24	10
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	3	-1
【雇用相談件数】	209	187	22



【金融相談】

金融相談件数は、97 件と前月(86 件)に比べ11件増加した。前向きな設備資金等の融資相談がある一方で、懸念されていた既存債務の元金返済据置に関する相談が増加しており、金融機関と連携した資金繰り支援の強化を図っている。

<経営指導員コメント>

- ・ 既存債務の借換により、元金返済の延長をした。(伊豆)
- ・ 事業用の土地取得や建物の建設、車両購入等、設備投資関連の相談があった。(富士駿東)
- ・ 新型コロナウイルス感染症関連の融資相談があり、説明を行った。(中部)
- ・ 既存債務の元金返済据置の期間が終了、据置期間延長に関する相談があった。(中東遠)
- ・ 飲食業はコロナ禍の長期化により低迷しており、資金不足が生じている。建設業からの問い合わせも増加傾向にある。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、209 件と前月(187 件)に比べ 22 件増加した。雇用保険の資格取得・喪失に係る相談、雇用調整助成金の特例措置に関する相談等があり、窓口相談や専門家派遣事業等により対応をしている状況である。

<経営指導員コメント>

- ・ 雇用調整助成金や緊急雇用安定助成金に関する問合せや申請支援に関する相談が多くあった。(伊豆)
- ・ 雇用調整助成金の特例措置(再延長)に関する相談が多く、適宜対応を行った。(富士駿東)
- ・ 雇用に関する相談は雇用保険の取得、喪失が多い。(中部)
- ・ 雇用調整助成金、建設キャリアアップスキルの申請に係る相談があった。(中東遠)
- ・ コロナ禍での営業縮小や、半導体不足による休業で雇用調整が続いており、雇用調整助成金の相談が一定数ある。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・ 河津町おもてなし工事補助事業に多くの申込みがあり、設備投資による町内建設業者への受注拡大や、おもてなしに関する事業所の取り組みによる集客力の向上が見込まれる。(河津町)
- ・ 西伊豆町観光協会主催の花火大会は、他地区での中止が多い中で開催され、人手も多く、特に観光客から好評であった。(西伊豆町)
- ・ 7/31(土)に開催予定の富士山金太郎夏まつりが新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。10月からプレミアム商品券を発行する予定で準備を進めている。(小山町)
- ・ 7/18(日)にゆうすい商店会では朝市を開催した。(清水町)
- ・ 7月の豪雨の影響により原地区においては甚大な被害が発生、事業所においても建物や機械の浸水等による被害があった。融資等の緊急性のある相談は少なかったが、休業を余儀なくされた事業所が多かった。(沼津市)
- ・ 7/11(日)に第3回蒲原軒先 TOITA Market が開催された。感染症予防を徹底して開催され、久しぶりのイベントで予想以上に多くの来場者があった。(静岡市清水)
- ・ 市内で使えるプレミアム付き商品券登録店の販売強化、PR 支援を実施している。(浅羽町)
- ・ 昨年に続き、大太鼓まつりは神事を除いて中止となり、飲食店や酒類販売店は大打撃を受けた。(浜名)
- ・ 7/1(木)より、会員企業にリフォームや下水工事、車両・船舶・家電等の修理を依頼すると、費用に応じて地域振興券を施主に贈答する事業「buy 新居」を実施している。事業者にとって売掛金回収が早期となり、営業ツールとしても活用できるため好評である。(新居町)